

新役員のみなさん、一歩ずつ確実に進めて行ってください！

12月も2週目に入りました。一気に寒さが本格的になり、体調を崩している人が増えています。体温調節に工夫しながら、食事と睡眠をしっかりととり、手洗いやうがい、マスクの着用等、各自ができる対策をしてください。

6日(金)の午後、体育館で次期生徒会役員を決めるにあたっての立会演説会が開催されました。今年度、より候補者のパーソナリテ



ィを伝えるための方法が取り入れられたものとなりました。テーマに沿って候補者が順に、あるいは挙手により発言していくというものです。テーマとして「なぜ生徒会役員に立候補したか」「自分の長所は何か」「学級や学年でどのようなことに貢献してきたか」「本校の良いところは何か」「本校がさらに良くなるための取組で考えて

いることは何か」などでした。それら1つ1つに候補者のみなさんがしっかりと話す姿に頼もしく感じました。

今回の選挙に2年生の現生徒会役員が全員立候補しています。1年間の活動を通して自らが成長し、「引き続きやりたい！」と思ってくれたことがとても嬉しいです。

本校の特色ある学校作りのキーワードは『生徒の自主性や主体性を育むこと』です。先日の学校運営協議会でも委員のみなさんからも出されました。その最たるものが生徒会活動です。信任あるいは当選したみなさん、おめでとう！今後、リーダーシップをとって確実に進めて行ってください。1年生で涙をのんだみなさん、立候補してくれてありがとう。新生徒会の一番の理解者としてしっかりサポートしてあげてくださいね。よろしく頼みますね。



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

選挙に行く大人になってほしい。

2年前の4月に民法が改正され、成年年齢が18歳に引き下げられました。3年生のみなさんだと3年後には成人とみなされます。成年となることでいろいろできることが増えますが、その中に参政権を得られることがあります。国政選挙や県政・市政選挙において投票権が得られるということです。



10月にも衆議院選挙が行われましたね。毎回ですが投票率の低さに愕然とします。因みに今回の衆議院選挙の18～19歳、20～24歳の投票率はそれぞれ41.5%、30.7%だということです。全体でも53.7%と主権国家であるのも関わらず、半数をちょっと超えるぐらいというのはとても残念です

ね。これからこの国を背負っていくみなさんには、将来きちんと選挙に行く

人になってほしいです。「自分の1票で一体何がかわるのか?」。でもみんながみんなそう考えて選挙に行かなかったら、それこそ何も変わりません。無関心や人ごとではアカンと思います。こんな思いから、できるだけ、国政あるいは県政・市政選挙に近い形で生徒会



選挙を行いたいと考え、毎年香芝市選挙管理委員会の全面協力で、実際に選挙で使用する記載台と投票箱を生徒会役員選挙で使わせてもらっています。また選挙管理委員のみなさんに立会人になってもらっています。様子を見ていましたが、みなさん真剣に投票していたと思います。

髪型の検討は今後も続いて行きます。

立会演説会の前に生徒会長から連絡があったように「ツーブロック」と「ハーフアップ」は許可の方向で細かい文言を検討委員会で決める段階にきています。これがゴールではなく、今後も髪型について引き続き検討して行ってほしいと思っています。

